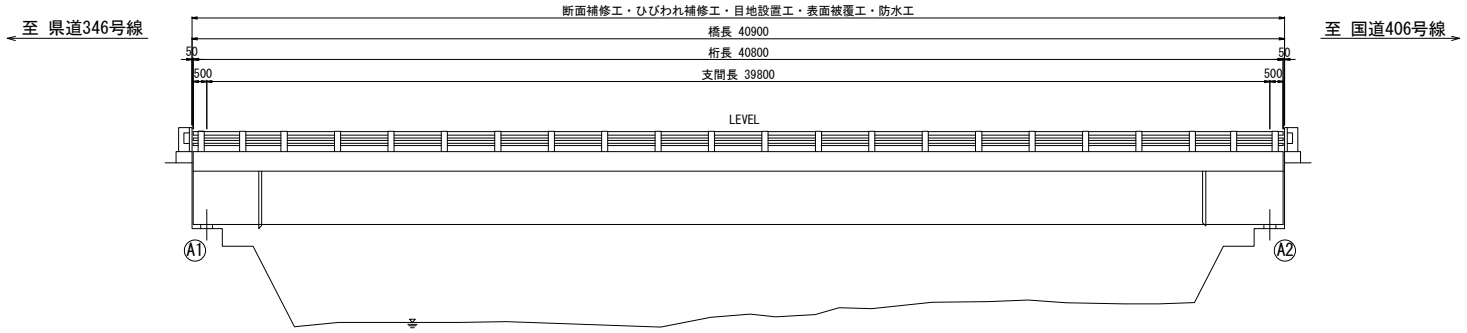
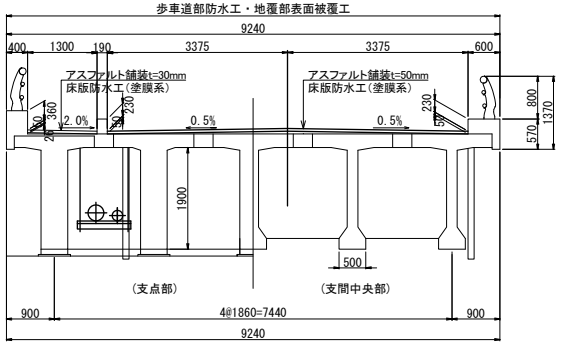
大日向2号橋　補修一般図

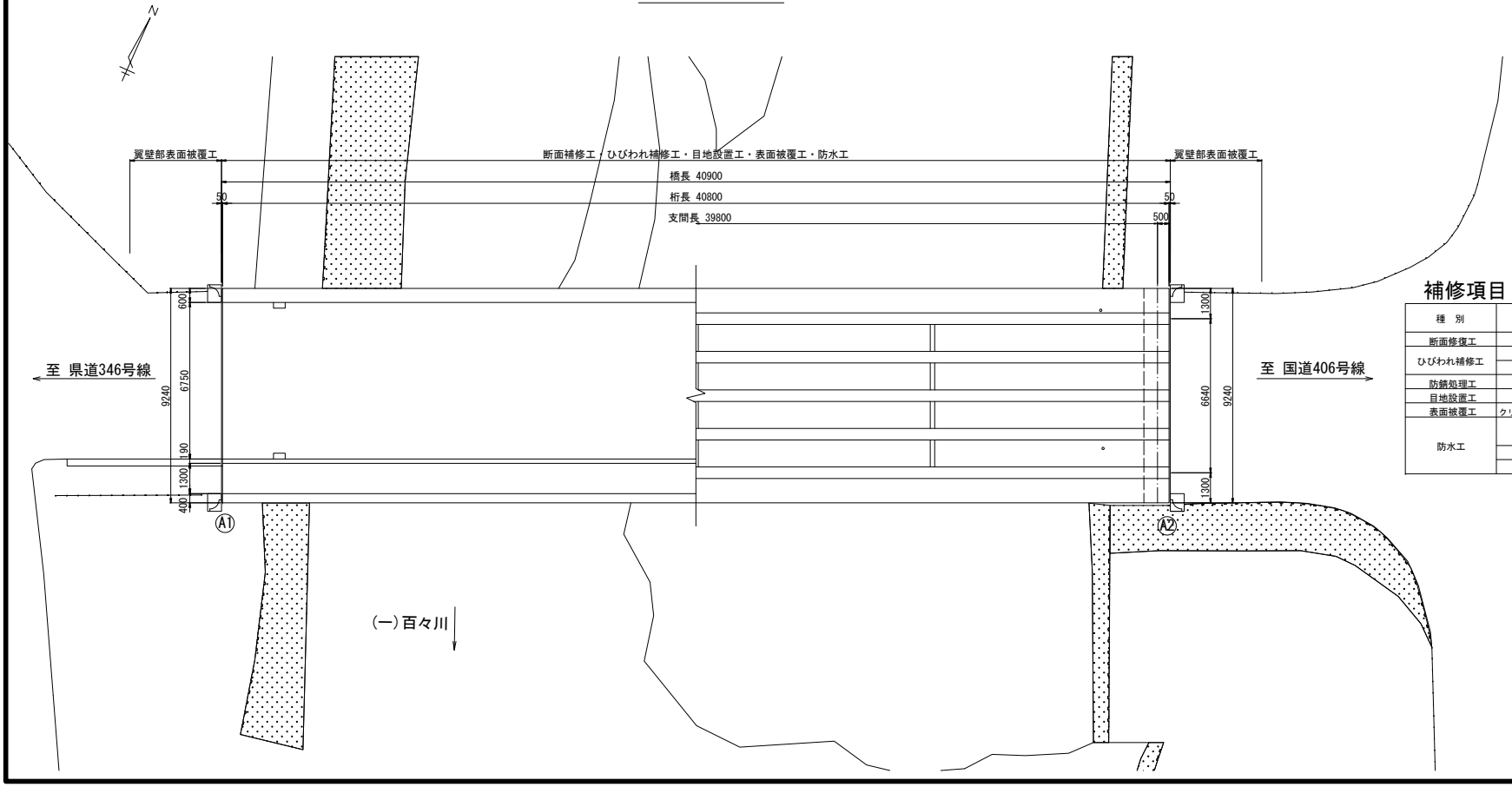
側面図 S=1:100



断面図 S=1:50



平面図 S=1:100



橋梁諸元

橋　名	大日向2号橋
路線名	市道大日向野辺線
交差物件	(一) 百々川
位　置	須坂市大字塩野
橋　長	L = 40.900 m
幅　員	車道：6.750 m　歩道：1.300 m
斜　角	90° 00′ 00″
設計荷重	TL-14(推定)
構造形式	単純PCT桁
下部工形式	不明
基礎工形式	不明
下部工形式	不明
添架物件	水道300A、200A
竣　工	1980年(S55年)
適用基準	道路橋示方書　昭和53年

補修項目

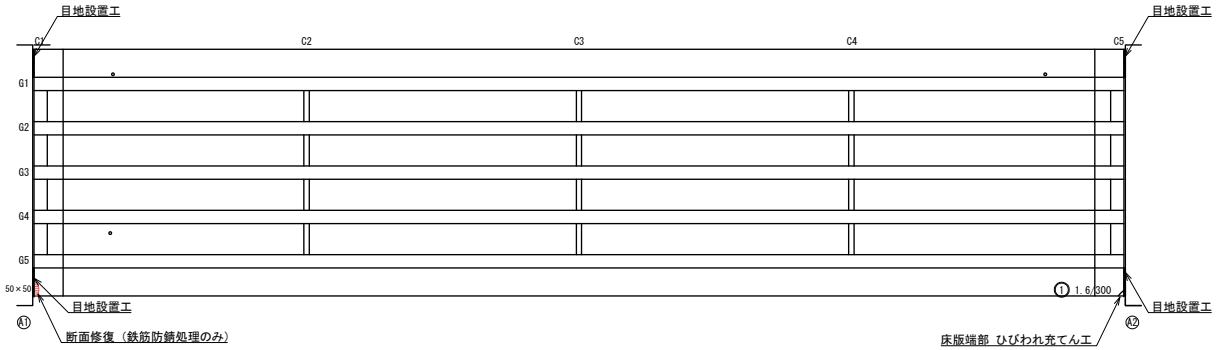
種　別	細　別	規　格	単位	数　量
断面修復工	左官工法	鉄筋有	m3	0.109
ひびわれ補修工	低圧注入工法	エポキシ樹脂	m	7.8
	充填工法	エポキシ樹脂	m	9.7
防錆処理工		鉄筋ケレン・防錆処理	m2	0.1
目地設置工	メジエイド工法	W=50mm　t=20mm	m	5.8
表面被覆工	クリアタフレジンクイックエ法		m2	147.0
防水工	As舗装撤去復旧	車道 t=50mm(密粒20F)	m2	271.4
		歩道 t=30mm(密粒13F)	m2	52.3
	防水層	塗膜系アスファルト加熱型	m2	323.6
	導水テープ	幅30×厚3	m	174.8

工事			
番号	2/7	補修一般図	縮尺 1:50
市道　大日向野辺線			
須坂市　大日向2号橋			
設計会社	黒田整地開発株式会社		
測量会社			
調査会社			
須　坂　市			

補修工（その1） S=1/60

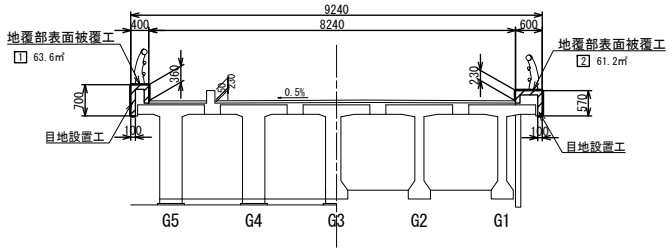
ひび割れ補修工、断面修復工、表面被覆工

平面図（下面）

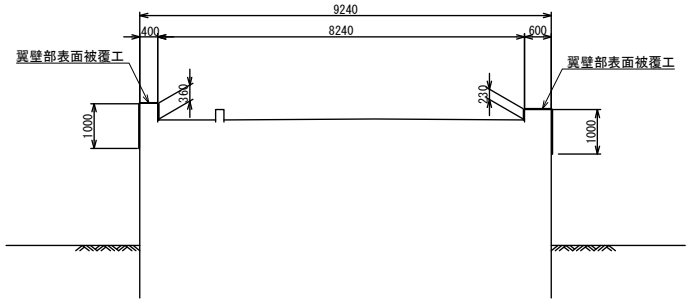


表面被覆工断面図

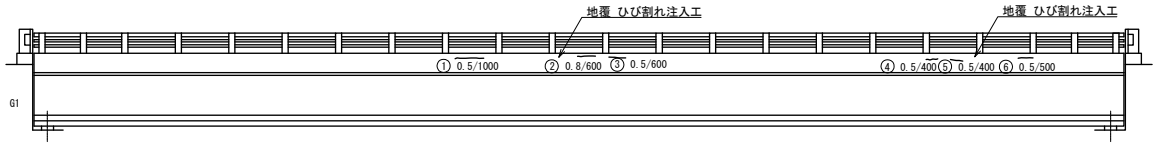
上部工



翼壁部

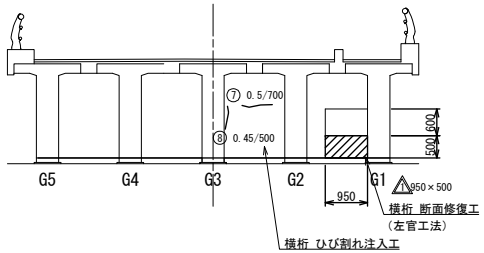


地覆側面（上流側）

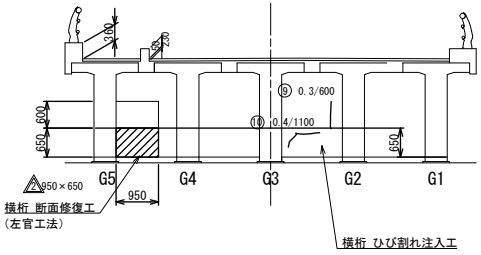


※下流側側面は補修工なし

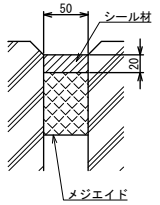
A1側横桁部



A2側横桁部



目地設置工詳細図 S=1/3



凡 例

- ひびわれ注入工 ○
- ひび割れ充てん工 ●
- 断面修復工（左官工法 鉄筋有） △
- 表面被覆工 □

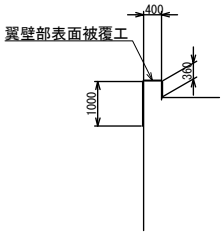
工事			
番号	3/7	補修工(その1)	縮尺 1:60
市道 大日向野辺線 須坂市 大日向2号橋			
設計会社	黒田整地開発株式会社		
測量会社			
調査会社			
須坂市			

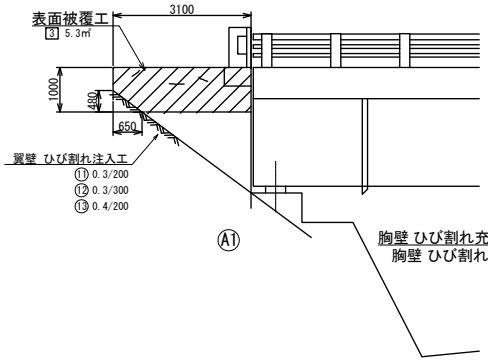
補修工（その2） S=1/60

ひび割れ補修工、断面修復工、表面被覆工

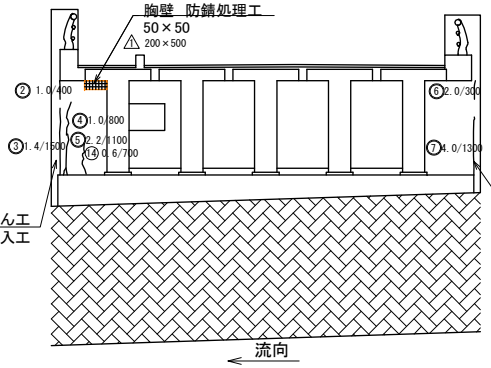
橋　台

A1橋台側面図

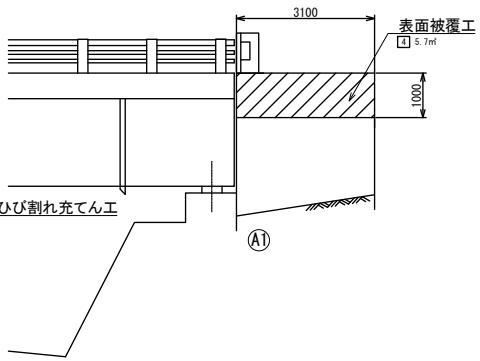


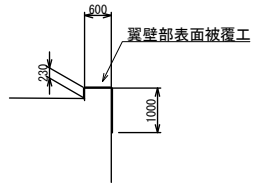


A1橋台正面図

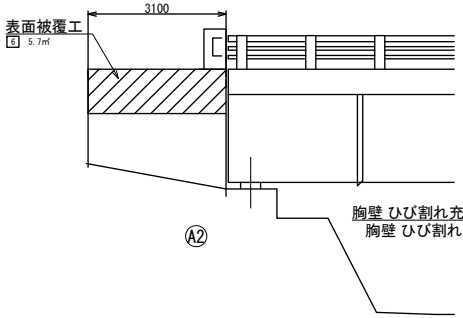


A1橋台側面図

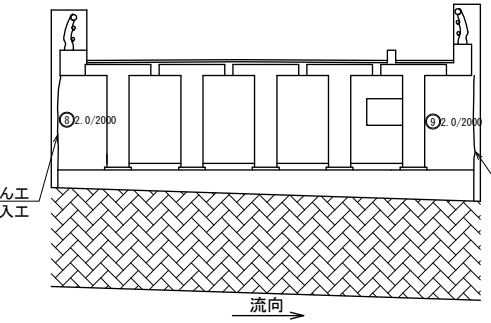




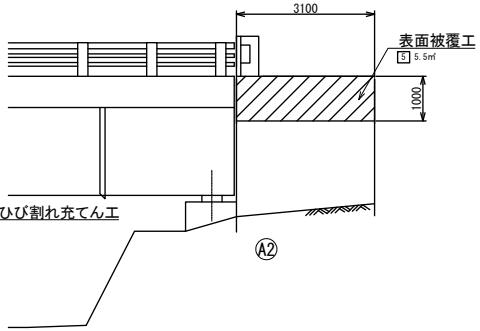
A2橋台側面図



A2橋台正面図



A2橋台側面図



凡　例

- ひびわれ注入工　○
- ひび割れ充てんエ○
- 断面修復工（左官工法　鉄筋有）△
- 表面被覆工　□

工事			
番号	4／7	補修工(その2)	縮尺 1:60
市道　大日向野辺線 須坂市　大日向2号橋			
設計会社	黒田整地開発株式会社		
測量会社			
調査会社			
須　坂　市			

補修工（その3）

数量表

断面修復工

部材名	損傷番号	損傷状況	長　さ (m)	幅 (m)	面　積 (m2)	備　考
端横桁	1	鉄筋露出	0.950	0.500	0.475	
端横桁	2	鉄筋露出	0.950	0.650	0.618	
				損傷面積 ΣA=	1.093	

ひび割れ低圧注入工法

部材名	損傷番号	ひびわれ幅						備　考
		W=0.30mm	W=0.40mm	W=0.45mm	W=0.50mm	W=0.60mm	W=0.80mm	
地覆	1	－	－	－	1.00	－	－	
地覆	2	－	－	－	－	－	0.60	
地覆	3	－	－	－	0.60	－	－	
地覆	4	－	－	－	0.40	－	－	
地覆	5	－	－	－	0.40	－	－	
地覆	6	－	－	－	0.50	－	－	
横桁	7	－	－	－	0.70	－	－	
横桁	8	－	－	0.50	－	－	－	
横桁	9	0.60	－	－	－	－	－	
横桁	10	－	1.10	－	－	－	－	
翼壁	11	0.20	－	－	－	－	－	A1橋台
翼壁	12	0.30	－	－	－	－	－	A1橋台
翼壁	13	－	0.20	－	－	－	－	A1橋台
胸壁	14	－	－	－	－	0.70	－	A1橋台
ひびわれ延長合計 ΣL=		1.10	1.30	0.50	3.60	0.70	0.60	

ひび割れ充填工法

部材名	損傷番号	ひびわれ幅						備　考
		W=1.00mm	W=1.40mm	W=1.60mm	W=2.00mm	W=2.20mm	W=4.00mm	
床版	1	－	－	0.30	－	－	－	上部工
胸壁	2	0.40	－	－	－	－	－	A1橋台
胸壁	3	－	1.50	－	－	－	－	A1橋台
胸壁	4	0.80	－	－	－	－	－	A1橋台
胸壁	5	－	－	－	－	1.10	－	A1橋台
胸壁	6	－	－	－	0.30	－	－	A1橋台
胸壁	7	－	－	－	－	－	1.30	A1橋台
胸壁	8	－	－	－	2.00	－	－	A2橋台
胸壁	9	－	－	－	2.00	－	－	A2橋台
ひびわれ延長合計　ΣL=		1.20	1.50	0.30	4.30	1.10	1.30	

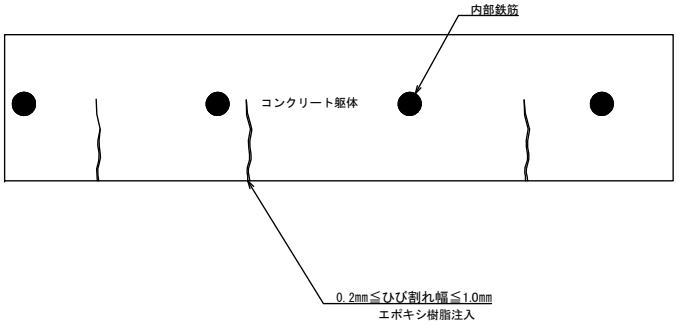
防錆処理工・目地設置工・表面被覆工

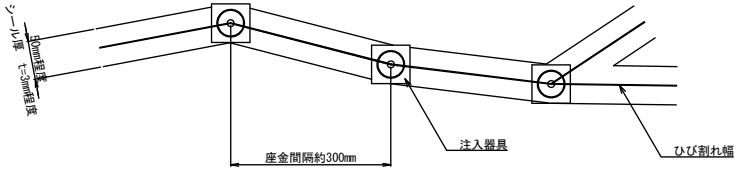
種　別	細　別	規　格	単位	数　量
防錆処理工		鉄筋ケレン・防錆処理	㎡	0.1
目地設置工	メジエイド工法	w=50mm t=20mm	m	5.8
表面被覆工	クリアタフレジンクイック工法		㎡	147.0

			工事
番号	5／7	補修工（その3）	縮尺 －
市道　大日向野辺線 須坂市　大日向2号橋			
設計会社	黒田整地開発株式会社		
測量会社			
調査会社			
須　坂　市			

修復工図 S=1:5

ひびわれ注入工





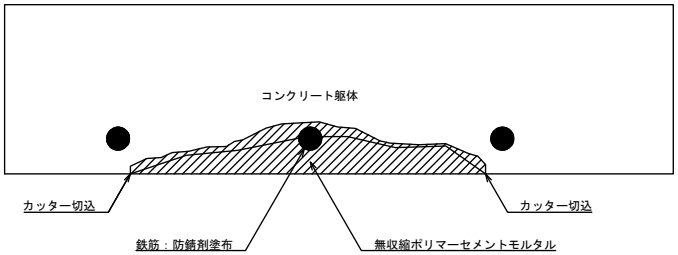
1.施工フロー

ひび割れ注入工	Uカットひび割れ充填工
0.2mm≦ひび割れ幅≦0.5mm 低圧低速ひび割れ樹脂注入	0.5mm＜ひび割れ幅
清　掃	清　掃
シール工	U形カット
エポキシ樹脂注入	プライマー塗布
	エポキシ樹脂充填

2.注入工

（1）注入剤がエポキシ樹脂系の場合のモルタルは1種区分として付着強さは、乾燥面6N/mm2以上、湿潤面3N/mm2以上とする。

断面修復工



1.施工フロー

左官工法

清　掃

防錆剤塗布

モルタル施工

2.ポリマーセメントモルタルのコンクリートとの付着強度は、1.5N/mm2以上とする。

3.鉄筋処理

（1）鉄筋の腐食が進行している場合は、鉄筋背面まで斫り、錆落し後防錆剤塗布のこと。

（2）鉄筋の腐食が軽微で背面まで至っていない場合は、鉄筋背面まで斫らずに施工とする。

4. 浮き及び欠損部は斫り落す。その際に周辺部はカッターで切込みのこと。

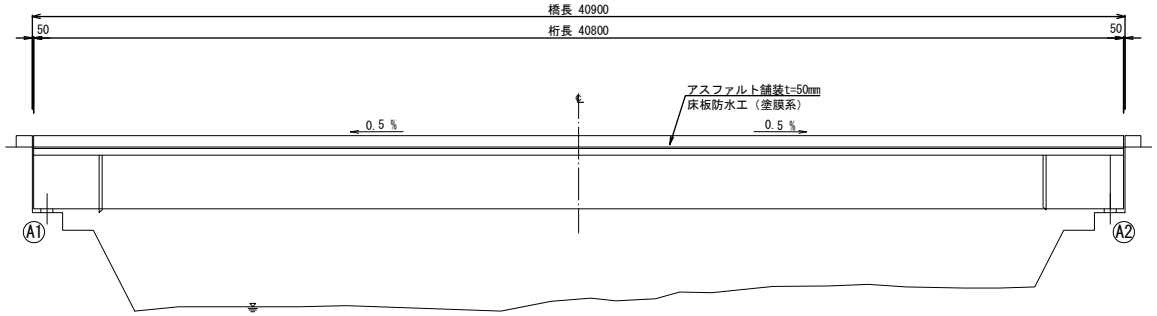
注記

1. 既設構造物寸法・形状は工事に先立ち
再計測再確認を必ず実施し工事に反映すること。
2. 修復範囲は既往点検データ、現地踏査等に
基づき決めているが、工事に際しては劣化範囲の
進展の可能性があるため劣化状況を確認すること。
3. 本図に示した箇所以外で同様の損傷が確認された場合、
監督職員と協議の上、同様の対策を実施すること。
4. カッターエ、はつりエの施工に際しては既設鉄筋等を
傷つけないよう注意すること。

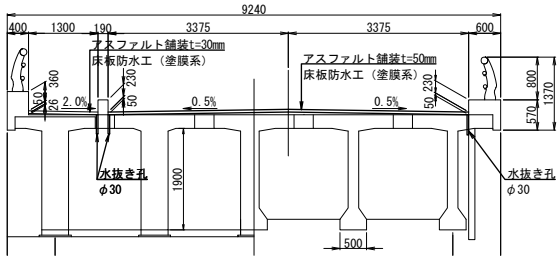
			工事
番号	6／7	修復工図	縮尺 1:5
市道　大日向野辺線 須坂市　大日向2号橋			
設計会社	黒田整地開発株式会社		
測量会社			
調査会社			
須　坂　市			

防 水 工

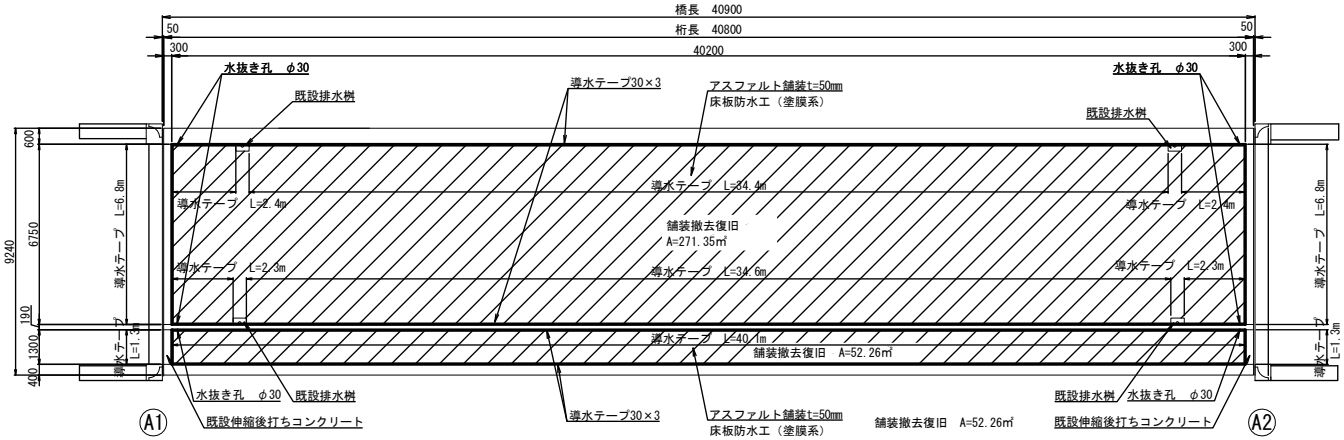
側面図 S=1:100



断面図 S=1:50

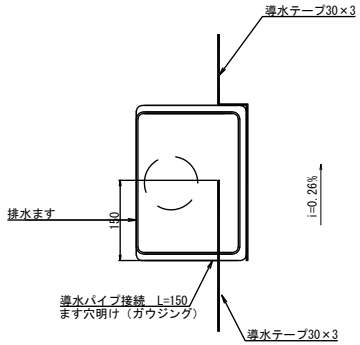


平面図 S=1:100

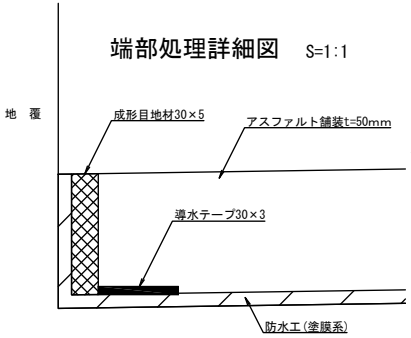


排水ますへの接続詳細 S=1:5

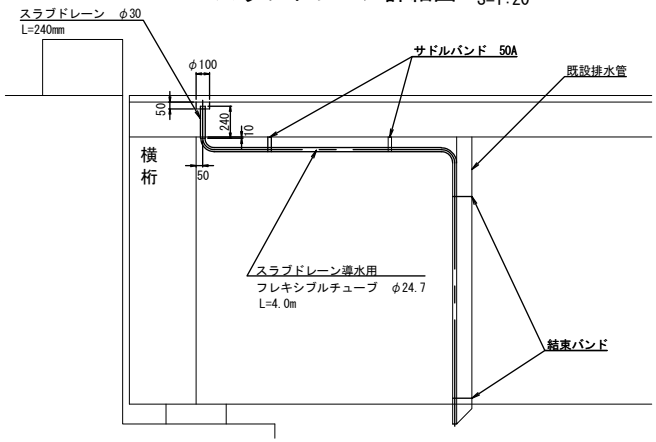
全4箇所



端部処理詳細図 S=1:1



スラブドレーン詳細図 S=1:20



数量表

名 称	規格・仕様	単 位	数量	備考
舗装撤去	アスファルト舗装 t=50mm	㎡	323.61	
橋面舗装	As車道舗装 t=50mm	㎡	271.4	
	As歩道舗装 t=30mm	㎡	52.3	
床版防水工	塗膜系	㎡	323.61	
床版防水工	塗膜系	㎡	323.61	
成形目地材	RCシール 幅30mm×厚5mm	m	174.8	
導水テープ	幅30mm×厚さ3mm	m	174.8	
導水パイプ接続	既設ますガウジング	箇所	4	

注記
1) 工事前に橋面の現況寸法、勾配、舗装厚さを確認すること。
2) 既設舗装を撤去の際、床板コンクリートを損傷させないこと。
3) 舗装撤去後、既設床版上面に異常が確認された場合は監督員に報告すること。
4) 舗装の仕上げは、橋梁内において路面最深部が生じないよう取付部も含めた橋梁全体で排水勾配を付ける。

			工事
番号	7/7	防水工	縮尺 図示
市道 大日向野辺線			
須坂市 大日向2号橋			
設計会社	黒田整地開発株式会社		
測量会社			
調査会社			
須坂市			